

天草家保通信2022年8月号



〒863-0002 天草市本渡町本戸馬場636 電話番号 0969-22-3668 FAX番号 0969-24-4393 電子メールアドレス amakusakaho@pref.kumamoto.lg.jp

暑熱対策について

今年度は、8月以降も厳しい暑さが続き、10月まで残暑が続くとの予測が出ています。

暑熱は、家畜にとって大きなストレスとなり、<u>採食量の低下、受胎率の低下及び必乳量の低下等</u>により、生産性が大きく低下します。そのため、暑熱対策の成否が畜産経営に大きな影響を及ぼすことになります。

暑熱対策として、**介畜舎対策や②飼養管理の改善**があります。

- (1)畜舎対策 -

細霧装置等による牛舎内温度の低下

・細霧が降下して霧が蒸発する際に、 周りの熱(気化熱)を奪うことを利用 ※湿度の上昇にご注意ください

〈効果〉牛舎内温度を2~6℃低下 牛体の皮膚温の低下

屋根・壁からの輻射熱の軽減

・屋根に石灰orドロマイト石灰塗布、 屋根への散水により畜舎内温度を低下

牛舎内への直射日光の侵入防止

・遮光ネット、寒冷紗・よしず等の設置

②飼養管理の改善

食欲減退への対策

- ・早朝や夜間の涼しい時間帯に給餌
- ・給与回数を2-3回に分ける
- ・粗飼料は、消化性の高い良質なもの を給与し、できるだけ細断
- 清潔な水が十分飲めるように
- ・飼槽、水槽をこまめに清掃
- ・ルーメンpHの調整のため重曹を給与
- ミネラルの増給





細霧換気扇 (岡山県)



石灰塗布 (農林水産省HP参照)



グリーンカーテンの活用 (兵庫県)

暑熱対策の具体的事例の紹介

岡山県で実施された対策について、紹介します。

《遮熱塗料を用いた暑熱対策》

(方法)

セラミック等の特殊塗料を屋根に塗布し、屋根表面の温度や牛舎内温度を測定。

(効果)



〈施行区と未施工区の写真〉〈サーモグラフィ画像〉



	未施工区	施行区
屋根表面温度	61.9℃	36.5℃
牛舎内温度	40.0℃	33.5℃

※外気温33℃以上になっても、施行区の牛舎内温度はほとんど上昇せず、 未施工区と比較して大きな遮熱効果が認められました。

(費用)

1㎡あたり約2,000円。(今回使用した遮熱塗料の耐久性は、5-10年)

※牛舎内の温度等を測定していない農場においては、まずは温湿度計を設置し、 牛舎内がどの程度の暑熱環境にあるか現状を把握することが大切になります。 また、対策は組み合わせて実施した方が効果的です。

ご不明な点がございましたら、家保までご連絡ください。

近隣諸国における海外悪性伝染病発生状況

病名	型	発生地(国)	畜種	発生年月日
高病原性 鳥インフルエンザ (HPAI)	H5N2	台湾	家きん	令和4年7月12日
	H5N1	ロシア	家きん	令和4年7月11日
口蹄疫(FMD)	不明	タイ(14件)	不明	令和3年
アフリカ豚熱 (ASF)		ロシア(3件)	豚	令和4年6月25日
		韓国(23件)	野生いのしし	令和4年7月20日

令和4年(2022年)8月1日現在

通報

家畜の異常を発見された場合はご連絡ください。 天草家畜保健衛生所 電話番号0969-22-3668

毎月20日は「くまもと家畜防疫の日」

